

製品安全データシート

製造者情報

会社名 : 日本エヌエスシー株式会社
 住 所 : 大阪府箕面市船場西1丁目6番5号
 担当部門 : 生産技術本部 安全・品質保証部
 電話番号 : 0727-28-1719
 FAX 番号 : 0727-28-3519
 作成部門 : 研究開発本部 接着剤研究所
 電話番号 : 0727-28-1701

整理番号 C1-046a

作成・改訂 2000年10月25日

製品名	カネパックS
物質の特定	単一製品・混合物の区別 : 混合物 化学名 : ゴム系接着剤 主成分及び含有量 : 合成ゴム 40～50%、トルエン50～60%
危険有害性の分類	分類の名称 : 可燃性固体、急性毒性物質 危険性 : 引火しやすい固体。(第2類危険物) 溶剤の蒸気と空気が混合して、爆発性混合物を形成しやすい。 有害性 : 蒸気及びミストは、眼及び上部呼吸器、気管等を刺激する。皮膚、眼、鼻又は上気道に繰り返しさらすと、炎症や喘息症状を起こすことがある。 環境影響 : 現在の所見なし。
応急措置	眼に入った場合 : 清浄な水で最低15分間眼を洗浄した後、直ちに眼科医の手当を受ける。 皮膚に付着した場合 : 付着物を拭き取り、石鹼及び水で洗い流す。炎症等が見られる場合は、速やかに医師の診断を受ける。 吸入した場合 : 直ちに空気の新鮮な所へ移動し、頭痛等の異常があれば、速やかに医師の診断を受ける。 飲込んだ場合 : 吐き出し、速やかに医師の診断を受ける。
火災時の措置	消火方法 : 消火活動は、保護メガネ、保護衣、状況によっては、呼吸保護具を着用して風上から行う。 消火剤 : 粉末、炭酸ガス、泡、乾燥砂、水。
漏出時の措置	こぼれた場所の換気をよくする。付近の着火源となるものを速やかに取り除く。又漏洩物はおがくず、土砂、パーライト等を混ぜ凝固回収するか、そのまま蓋付き容器に回収する。 作業の際には、有機ガス用防毒マスク、長靴、手袋、保護メガネ等の保護具を着用する。 多量に河川、湖沼等に流入した場合は、必要に応じ、警察署、消防署、都道府県市町村の公害関連部署、河川管理局、水道局、保健所、農協、漁協等に連絡する。
取扱い及び保管上の注意	取扱い : 換気の良い所で行う。眼、皮膚への接触を防止するために、状況に応じ保護メガネ、保護手袋を着用する。 保管 : 直射日光を避け、換気の良い冷暗所に保管し、火気熱源より遠ざける。使用後は密栓して貯蔵する。

暴露防止措置	設備対策：	局所排気装置を設置する。
	管理濃度：	トルエン… 100 ppm (但し、0 ppmにすることが望ましい。)
	許容濃度：	日本産業衛生学会 (1992年度版) … (TWA) 100 ppm
		ACGIH (1992年度版) … (TWA) 50 ppm
	保護具：	呼吸用保護具… 状況に応じて着用する。 保護メガネ … 必ず着用する。 保護手袋 … 必ず着用する。 保護衣 … 皮膚に触れないような処置を行う。

物理/化学的性質	外観等：	ペースト状、芳香族溶剤臭
	揮発性：	揮発分50～60%
	比重：	約0.9
	溶解度：	水に不溶。溶剤に可溶。

危険性情報 (安定性・反応性)	引火点：	4℃ (トルエン)
	発火点：	500℃以上
	爆発範囲：	爆発限界 上限7.1 VOL %、下限1.3 VOL %
	可燃性：	引火性の溶剤を含有し、空気と揮発性混合物を形成し易い。
	酸化性：	なし
	安定性・反応性：	開封すれば、溶剤が蒸発する。

有害性情報 (人についての症状、疫学的情報を含む)

刺激性：	眼に入った場合、眼の炎症を起こし、角膜損傷、視力障害を残すことがある。		
	皮膚についた場合、炎症を起こし赤く腫れることがある。		
急性毒性：	溶剤の蒸気は、眼、鼻、のど等を刺激する。高濃度の場合は、麻酔作用がある。		
	経口 ラット LD ₅₀ ：	5,000 mg/kg	
	皮膚 ウサギ LD ₅₀ ：	14 g/kg	

環境影響情報	現在のところ知見なし。
--------	-------------

廃棄上の注意	廃棄物の処理及び清掃に関する法律並びに、都道府県条例等に基づく焼却処理か、許可を受けた廃棄物処理業者に委託する。
--------	--

輸送上の注意	容器の転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。
--------	--------------------------------------

適用法令	消防法：	引火性固体 危険等級Ⅲ
	労働安全衛生法：	有機則 第2種有機溶剤含有

その他 (記載内容の問い合わせ先、引用文献)

危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取扱いには十分注意して下さい。

引用文献： 製品安全データシートの作成指針 (社)日本化学工業協会

連絡先： 作成部門